

平成 24 年度第 6 回環境審議会

議 事 録

平成 25 年 3 月 13 日

足立区役所南館 12 階 1205-A 会議室

(開催概要)

平成 24 年度第 6 回足立区環境審議会議事録

| | | | |
|----------|--|--------|--------|
| 会 議 名 | 平成 24 年度第 6 回足立区環境審議会 | | |
| 開催年月日 | 平成 25 年 3 月 13 日 (水) | | |
| 開催場所 | 足立区役所南館 12 階 1205-A 会議室 | | |
| 開催時間 | 午後 4 時から午後 5 時まで | | |
| 出欠状況 | 委員現在数 15 名 出席委員数 15 名 | | |
| 出席委員 | 田中 充 | 高村 淑彦 | 藤沼 壮次 |
| | ぬかが 和子 | くぼた 美幸 | 鹿浜 昭 |
| | 加藤 彰久 | 豊田 金造 | 杉浦 忠雄 |
| | 田中 力也 | 瀧野 静江 | 広澤 マサ子 |
| | 遠田 明子 | 石川 義夫 | 工藤 信 |
| 事務局 | 環境部 環境政策課長 生活環境調整担当課長 ごみ減量推進課長 足立清掃事務所長 環境保全課長 | | |
| 会議次第 | 別紙のとおり | | |
| 会議に付した議題 | 1 協議事項 2 区長への答申 3 その他 | | |

(会議経過と議事の要旨)

| | |
|-----|--|
| 会 長 | <p>ただいまから平成 24 年度第 6 回足立区環境審議会を開会する。</p> <p>本日の出席委員を確認する。委員定数 15 名、出席委員 15 名で、本日の環境審議会が成立していることを報告する。続いて、本日の議事録署名人を高村委員と石川委員に願います。</p> <p>それでは、配布資料の確認について、事務局から願います。</p> |
| 事務局 | <p>本日席上に配布した資料は、本日の次第、当日配布資料 1 から 3、答申書別添第二次足立区環境基本計画の中間見直しに関する取りまとめ、前回の第 5 回環境審議会の議事録である。</p> |
| 会 長 | <p>本日は会議の後半で区長への答申が予定されている。会議の進め方について事務局から願います。</p> |
| 事務局 | <p>各委員にお渡した環境基本計画の改定版について、若干の文言整理などがあったので、説明し、最終の取りまとめをさせていただきたい。また、パブリックコメントで、区民から寄せられた意見に対する回答も報告する。</p> <p>その後、環境審議会として、区長に答申する答申書を決定いただき、答申をお願いしたい。</p> <p>なお、区長は 16 時 45 分に会議室に到着する予定だが、準備作業の都合もあり、16 時 35 分を目途に審議会としてのご決定いただきたいのでよろしく願います。</p> |
| 会 長 | <p>次第の 4、協議事項の説明を願います。</p> |
| 事務局 | <p>表記の統一について、「めざす」を「目指す」に、「さまざま」を「様々」に、年の表記は西暦（和暦）に統一した。また、区の用語表記の規定に従い、「改訂版」を「改定版」に変更した</p> <p>用語の置き換えについて、「資源」「資源化物」を「資源ごみ」、「可燃ごみ」を「燃やすごみ」、「不燃ごみ」を「燃やさないごみ」に変更した。「ごみ」と「廃棄物」を、発生の抑制や減量、資源化を進める意味で用いるときは「ごみ」、処理について使用するときや法令上の言葉では「廃棄物」として表現を整理した。</p> |

| | |
|-----|---|
| | <p>資料については、パブリックコメントの意見数を2件20項目に変更し、用語集に「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」を加え、一部の用語解説をわかりやすくし、資料5として「足立区環境基本条例」を追加した。</p> <p>(その他、文言の変更については別紙(当日配布資料1)のとおり)</p> <p>また、製本する際には、コラムや掲載する写真を精査したい。</p> <p>続いて、「第二次足立区環境基本計画改定版(案)」に対するパブリックコメントの実施状況及び意見に対する区の考え方(当日配布資料2)について、資料をご覧ください。計画に反映した意見が3項目ある。その他、17項目は今後の施策の参考とさせていただきたい。</p> <p>(当日配布資料2の説明)</p> |
| 会 長 | <p>ただいま環境基本計画の中間見直しに関する最終取りまとめとパブリックコメントの実施に対する区の考え方を説明いただいた。</p> <p>ご意見ご質問があればお願いします。</p> |
| 委 員 | <p>当日配布資料1の ページで、重点プロジェクト推進戦略が策定され、環境分野では「現在」9事業と表記しているが、この計画期間が平成27年度までだとすると、より正確なのは「2013年度現在」ではないのか。また、PM2.5について、環境省が定める指針を大きく上回る数値と書いてあるが、「大きく」の表現があいまいでその程度によって対応が変わってくるのではないのか。</p> |
| 会 長 | <p>「現在」という表記について事務局のお考えはいかがか。</p> |
| 事務局 | <p>委員のご指摘のとおり、現在がいつなのか分かりにくいので年を表示させていただく。</p> |
| 会 長 | <p>本文をみると、2011年が文書の先頭にかかっているようだが、確かに2011年度現在か、2013年度現在なのか分かりにくかった。</p> |
| 事務局 | <p>担当課に確認したところ、この推進戦略は毎年見直されるので、現時点は9事業である。しかし、計画は3年間なので、委員のご意見のとおり「2013(平成25)年度現在」を入れる。</p> |

| | |
|-----|--|
| 会 長 | <p>環境省の数値が「大きく上回る」の表現についてはいかがか。</p> <p>意図を考えると指針を上回ったからといって、直ちにということではないと思うが、基準値を2倍も3倍も超えるときには対応するという意味ではないか。</p> |
| 事務局 | <p>変更前の文言は異常値と表現しており、どの程度が異常値か分かりにくかったので訂正した。</p> |
| 委 員 | <p>補足だが、前回までは区の測定も含めた意図で記していた。本来は都道府県の事務で都道府県が常時監視する。しかし、あまり大きい値が出る場合には区も測定するという意味で異常値と表現した。文末をみると対策を進めていくとあり、平均70$\mu\text{g}/\text{m}^3$や区の基準を超えた場合はAメール配信していくと議会でも言っている。ただ単純に上回る場合、対策を進めていくと記載しても分かりやすいのではないか。</p> |
| 会 長 | <p>私は、「大きく上回る」というのは、継続して一日が瞬間的に超えるのではなく、何日も同じ条件が続く、あるいは飛び抜けて基準を超えるときに連携していくことかと思った。</p> <p>他にいかがか。</p> |
| 委 員 | <p>資料1の ページで、3Rに加えて4Rを表にしてレイアウトを変更したとあるが、ようやく私は3Rを覚えたばかりである。4Rが明記されているのは今後力を入れて推進していく意気込みなのか。</p> |
| 事務局 | <p>まず3Rがあり、その次に4Rという形で表記の工夫をしたい。</p> |
| 委 員 | <p>3Rを強調してわかるようにしてほしい。</p> |
| 会 長 | <p>リデュース、リユース、リサイクルも減量、再使用、再利用という表記にしておかないと目立たない。</p> <p>当日配布資料2のパブリックコメントに対する区の考え方で、環境省が策定した暫定指針を踏まえ、異常値が計測された場合などには、全庁的な危機管理体制を整え、対策を進めていくという以前の表記が残っている。これは環境基本計画に合わせたほうがよい。</p> |

| | |
|-----|---|
| | 資料3の答申書について事務局からご紹介いただきたい。 |
| 事務局 | 会長とも事前にご相談したが、会長から区長に本日の冊子とあわせて中間の取りまとめをした旨を答申していただく。 |
| 会長 | 今後の進め方など、ご意見があればいただきたい。 |
| 委員 | 第二次足立区環境基本計画改定版については、素晴らしいものが出来上がり、異存はない。ただ、細かい部分でもう少し議論の余地があったことを申し上げたい。全体的によく出来ており賛成である。 |
| 会長 | <p>本計画は委員15名の総意で集約された結果である。今回中間見直しについて、小さな相違点はあるが、現時点で賛同いただきご了解いただいたと受け止めて、取りまとめたいがよろしいか。</p> <p>(異議なし)</p> <p>それでは、その形で進めていく。お礼申し上げます。</p> |
| 事務局 | この後、区長からの諮問に対して答申いただく。また、来年度は事務局でどのような内容をご議論いただくか、現在検討している。開催時期も含めて会長と相談したい。 |
| 会長 | 他にいかがか。 |
| 委員 | レジ袋について、最近お店で有料化(2円)が多くなっており、数円でもレジ袋を買うことになるマイバッグ持参が進んでいく。 |
| 事務局 | レジ袋削減PRポスターをごみ減量推進課で作成した。3月19日から公共施設や区内の商店街、Rのお店101箇所にお配りする。一年間レジ袋を断ると、どの程度効果があるのかなどを記載している。 |
| 委員 | ポスターを作成にあたって、区内の主なスーパーにアンケートを実施した。有料化しているお店とそうでないお店のデータなど、後ほど資料をお見せしたい。結果として、有料化は有効だが、必ずしも有料にしたお店のレジ袋辞退率が高いというわけでもない。有料でなくともポイン |

| | |
|-----|--|
| | ト還元しているお店など様々な仕組みがある。何らかのレジ袋対策するのは重要だが、有料化が一番というわけでもなかった。 |
| 事務局 | 買い物にはマイバッグを持参し、1年間レジ袋を断ると次のような効果がある。レジ袋1枚10g換算で、ごみ量が年間3kgの減量。レジ袋1枚作るのに必要な石油は18.3mlで年間5.5ℓである。レジ袋1枚の製造・焼却で排出されるCO ₂ は46.55gで、年間14kg削減で杉の木を一本植林するのと同じ効果になる。 |
| 委員 | 1人年間300枚のレジ袋を使用している。皆さまに意識していただくと思い作成した。必要があれば環境審議会で議論していただきたい。 |
| 事務局 | 区長が到着したので、これより答申をさせていただきます。 平成24年4月に諮問された第二次足立区環境基本計画の中間見直しについて、足立区環境審議会の会長から近藤やよい区長に答申を行う。 (会長が諮問書を朗読し、区長に手渡す) |
| 事務局 | 答申にあたり、会長からひとことコメントをお願いします。 |
| 会長 | 本日、区長に答申することができ、嬉しく思う。審議会委員の活発かつ積極的なご審議の賜物だと思っている。あわせて事務局の職員が精力的に資料の取りまとめや整理をしていただいた。審議会6回、作業部会3回、計9回の審議を経て、ここまで形にすることができた。内容として個々の点で相違はあるが、全体として素晴らしい取りまとめができた。足立区のおかれている現状を踏まえながら、日本で一番地球にやさしいひとのまちを目指した環境施策が盛り込まれたと確信している。区長に、ぜひ計画書をもとに区の環境施策を総合的に体系的に進めて、よりよい足立の実現に向けてお力を果たしていただくようお願いします。 |
| 事務局 | 続いて、近藤区長から挨拶をお願いします。 |
| 区長 | 長時間にわたる会議を経て答申いただいたことは担当からも聞いている。答申を踏まえ、足立の環境施策を充実させていきたい。また、その過程で、皆さまからご指導をいただきながらさらに素晴らしいものに仕上げたい。 |

| | |
|-----|--|
| | <p>省みると、平成 19 年 6 月に区長就任以来、初めての大きな行事が環境サミット in 足立だった。当時水没の危機ということで、ツバルの副大統領をお招きし、環境について考えたことを思い出す。3.11 の東日本大震災以降エネルギー施策が先の見えない状況のなか、PM2.5 の問題も出てきており、環境問題は常に生きているので対応していかなければならない。漠然と不安を抱えて生活している区民の皆さまに情報提供をし、一層の環境施策の充実に勤めていく所存である。</p> <p>あらためてご議論いただいた委員の皆さまのご努力に心から敬意と感謝を申し上げて私からの挨拶としたい。</p> |
| 事務局 | <p>以上をもって答申を終了とする。</p> <p>本日の答申をもとに第二次足立区環境基本計画改定版を作成し、今月末には委員にお配りする予定である。</p> <p>なお、新年度に入ってから印刷・製本を行い、完成次第お配りする。それでは、議事を会長にお返しする。</p> |
| 会 長 | <p>以上をもって、平成 24 年度第 6 回足立区環境審議会と終了する。</p> |

(議事録署名)

平成 24 年度第 6 回足立区環境審議会議事録署名
(平成 25 年 3 月 13 日開催)

| | |
|---------|---------|
| 会 長 | 田 中 亮 |
| 署 名 委 員 | 高 村 淑 彦 |
| 署 名 委 員 | 石 川 義 夫 |